

薬連ハイライト

「～薬剤師のミライを考える～1,000人大会議！」開催

令和7年3月4日(火)、全国の現場で働く薬剤師をはじめ、若手薬剤師、女性薬剤師、薬学生・薬業関係者の約1,000名がネットに集結し「～薬剤師のミライを考える～1,000人大会議！」が開催された。

Zoomのウェビナーを利用した初の大規模な交流を目的とした集会にもかかわらず、多くの薬剤師が参加した。当日は、司会者の進行の下、最初に参議院議員で薬剤師の本田あきこ議員が、就任から5年を超える国政での薬剤師としての活動や現在、課題と感じていることや思いなどを話された。今回は薬剤師・薬学生として3名の方に現地で参加いただいた。慶應義塾大学特任研究員の日高玲於氏、薬局薬剤師2年目の佐々木里真氏、薬学部3年生の秋本さくら氏が登壇し、本田あきこ議員と意見を交わした。

本田あきこ議員に対し、日高さんからは「薬剤師である政治家にしかできない薬剤師のミライに向けた取り組み」「現場の薬剤師との連携」について、佐々木さんからは「女性が多い薬剤師という職能における女性のライフイベントとその後のキャリア形成について」「さらに進む高齢化に伴う在宅における薬剤師として関わる医療のあり方」について、

秋本さんからは「薬剤師を養成する役割を担う薬学部・薬科大学の都心部集中や、行政や教育機関の薬剤師の就業に向けた課題や支援」「薬剤師の社会での多様な就業先と将来に向けてのアドバイス」などについて質問がなされた。本田あきこ議員からは薬剤師や薬業に関することは薬剤師である議員が中心となって声を上げている点や、現場からの意見や取り組みは積極的に政治の場で活動に反映している点、自由民主党の女性局長としての立場や役割も踏まえた女性の社会における活躍の支援、薬学教育の現状や課題解決に向けた方向性などについて率直かつ真摯な発言がなされた。

その後、Web参加の皆さんからの意見に対する質疑応答が行われた。テキストベースでの質問への回答という形式で行われたが、最も多かった質問として医薬品医療機器等法に関してやOTC類似薬に関する意見であった。合計100件に迫るほどの意見・質問があり、薬剤師のミライに対する参加の皆さんの意識の高さを窺い知ることができた。

初めての取り組みではあったが、本田あきこ議員のこれまでの活動や薬剤師議員として薬剤師の活躍を支援したいという強い思いを知ることができた貴重な機会となり、概ね好評であった。このような企画は今後も実施される予定である。

オレンジ日記

公認証を受けとりました ～自民党大会開催～

参議院議員・薬剤師
本田 顕子



3月9日、都内で第92回自由民主党大会が開催されました。

今年の党大会は「立党70年 日本の成長と党再生への決意 ～参院選に勝利し、成果で応える～」を大会テーマに開かれ、私は青年局長の中曽根康隆衆議院議員と共に、女性局長として司会を務めさせていただきました。

党大会では、令和7年党運動方針が決定され、石破茂総裁が大会テーマのとおり力強く日本の成長と党再生への決意を述べられました。

(参考) 令和7年「党運動方針」(前文のみ)

本年、わが党は立党70年を迎える。ここで心に刻むべきは、責任政党としての重みに耐えつつ歩んできた歴史の傍らで、地域に根差し、共に活動してきた数多の同志の姿である。一人ひとりの党员・党友こそが、わが党の生命力である。

今夏の参議院選挙は天王山だ。東京都議会選挙をはじめとする地方選挙は、参院選の趨勢に関わる重要な戦いである。私たちは、各級選挙に臨む全ての公認・推薦候補者の勝利を目指し戦い抜く。そして、必ず切り拓く。「今日より明日は良くなる」日本を。

党大会終了後、公認候補者としての証である公認証を受けとりました。

2月から重点地区訪問が始まり、資材類も各種ご用意いただき、SNS活用も進めていただいています。薬機法等の改正、「骨太」策等々、今後も重要な事案が控える中、これからも日本薬剤師連盟および全国の薬剤師連盟の皆様のご指導・ご支援をいただきながら、明日はきっと良くなる実感していただけるよう頑張っています。

政幸だより

次席理事を拝命しました

参議院議員・薬剤師
神谷 政幸



令和7年1月24日、私にとって3度目の通常国会が開会しました。会期は6月22日までの150日間を見込んでいます。

参議院の委員会には第一種常任委員会と、第二種常任委員会があり、他に各特別委員会と各調査会が設置されています。議員は必ず第一種常任委員会の内、いずれかの1つの委員会に所属しなければなりません。また、第二種常任委員会には最大で1つの委員会に所属することができ、各特別委員会、各調査会の所属には制限がありません。

今国会での私の所属は、第一種常任委員会が厚生労働委員会、第二種常任委員会が議院運営委員会。特別委員会は消費者問題に関する特別委員会、政治改革に関する特別委員会。調査会は資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会の委員を務めることとなりました。

厚生労働委員会、消費者問題に関する特別委員会、資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会では理事に選任され、厚生労働委員会では自民党の次席理事となりました。理事は他に筆頭理事と三席理事がおられます。私が務めることとなった次席理事は、附帯決議・付託請願の調整や、政府との調整が必要な資料要求等への対応が主な役割です。消費者問題に関する特別委員会でも次席理事を務めることとなりましたが、こちらの委員会は厚生労働委員会とは異なり、自民党議員の出席管理や、委員会における自民党内の質疑者や討論者を調整することが主な役割となります。資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会の次席理事も、自民党内の質疑者を調整することが主な役割です。それぞれの委員会においてしっかりと役割を果たし、与党の一員として法案の成立等に向けて努力してまいります。